

SMART FACTORY

ジェイテクトプレジジョンベアリング スマートファクトリー構想公表

➤ ジェイテクトプレジジョンベアリングが目指すモノ

現状課題と将来性を考慮、業務プロセスと設備がデジタルでつながり、お客様から信頼される生産工場を構築して行きます

- A、ペーパーレス：生産品質管理板、各手順書、帳票類 ⇨ モバイル端末入力、データ一元化
- B、トレサビリティ：モノの入出監視と記録 ⇨ 自動QR読み取り、設備（検査機器）デジタル信号一元化
- C、自動化：自動無人部品搬送、自動投入 ⇨ AGV,AGF,AMR,自動梱包
- D、保全DX：設備の兆候管理、予備部品のデジタル化 ⇨ デジタルによる予知保全（PdM）、RFIDタグによる部品のデジタル管理化
- E、DX：問題の見える化と早期対策 ⇨ ビックデータから課題のAi、Iot解析
- F、現場設備異常の見える化：コントロールセンター設置による現場巡回から一括管理化へ
  - ⇨ 状態監視：設備異常、工程内不良、部品、刃具、人、ste
  - ⇨ 傾向管理：精度保証、圧力管理、外観検査、重量検査、ets
- G、デジタルスキル：It リテラシー教育（市民開発）⇨ リテラシー教育・・・社内メールと社内ポータルサイトで展開（セキュリティ関係）
  - ⇨ 市民開発・・・システム課より社内専用ポータルサイトからと定期教育会開催

ジェイテクトプレジジョンベアリング スマートファクトリー構想図

